

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	土木課	事業No.	307
事務事業名		災害復旧事業	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法 農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律	
事業目的		対象	飯田市が管理する道路、河川、水路、公園、農業施設及び個人農地		
		意図	道路、河川、水路、公園、農業施設、農地の災害復旧		

2 事業内容

3年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	異常気象（時間雨量20mmを超える降雨量若しくは24時間雨量で80mmを超える降雨量等）により災害が発生した際に、速やかに現地調査・被災状況の把握を行い、復旧工事等を行いました。		農業施設等単独災害復旧事業				74,047				
	2→3 繰越明許費 360,212千円		土木施設単独災害復旧事業				203,887				
	3→4 繰越明許費 469,468千円		土木施設補助災害復旧事業（過年発生）				160,763				
			過年発生農業施設補助災害復旧事業				0				
			現年発生農地補助災害復旧事業				0				
			現年発生農業施設補助災害復旧事業				144,298				
			土木施設補助災害復旧事業費（現年発生）				180,815				
			その他の経費				0				
	活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
災害復旧工事		個所	5	396							
3年度 決算 (千円)	予算額	1,315,856	特定財源内訳及び補正事項								
	決算額	763,810	（国）公共土木施設災害復旧事業負担金（66.7/100）、（県）農業施設補助災害復旧事業補助金（99.6/100）、（地）災害復旧（農林）（充当率90%）500千円、（地）災害復旧（農林）（充当率80%）16,800千円、（地）災害復旧（農林）（充当率74%）6,300千円、（地）災害復旧（農林）（充当率65%）23,300千円、（地）災害復旧（公共）（充当率100%）214,200千円、（地）災害復旧（公共）（充当率90%）48,100千円、（そ）農地等災害事業分担金 2,850千円、（そ）繰越金 33,970千円								
	財源の 状況	国庫支出金	226,893								
		県支出金	142,500								
		地方債	309,200								
		その他	36,820								
一般財源	48,397										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	11	1	10	10	1	103,110	74,047	農業施設等単独災害復旧事業費
2	1	11	2	10	10	1	262,198	203,887	土木施設単独災害復旧事業費
3	1	11	2	1	20	2	475,300	160,763	土木施設補助災害復旧事業費（過年発生）
4	1	11	1	1	11	2	50,000	0	過年発生農業施設補助災害復旧事業費
5	1	11	1	1	10	1	9,000	0	現年発生農地補助災害復旧事業費
6	1	11	1	1	11	1	147,398	144,298	現年発生農業施設補助災害復旧事業費
7	1	11	2	1	10	1	268,850	180,815	土木施設補助災害復旧事業費（現年発生）
振り返り課題認識		予期せぬゲリラ豪雨等による被災が増加しています。災害を未然に防ぐため緊急性の高い個所から改良・修繕・補修等を行っていますが、すべての対応が追い付かないため、異常気象における災害リスクの解消が出来ていない現状があります。							
上記の課題解決のための有効策		日常の道路パトロール、準用河川の出水期前の安全点検により、日頃から防災意識の高揚を図ります。また、各地域からの危険箇所報告も含め優先順位付けを行い集中的かつ効率的に事業を執行し、災害予防活動の推進を図ります。							
次年度に向けての取り組み		災害が発生した場合には、速やかに道路・河川等の現地調査・被災状況把握を行い、早期に復旧工事を実施することに努めます。							